



# けやき

## ■ 特集 ■ 誰もが使いやすい図書館をめざして

### I 探検隊は行く

図書館の使いやすさを考える視点でけやき会員Yが左京図書館を探検してきました。ご意見番として同行して下さったのは、手足に軽い障害をお持ちのOさん、そして送迎の車の運転ボランティアのSさんです。



#### ◆左京図書館へ出発

Oさんのお住いは岩倉です。そこでOさんを車で迎えに行くことからスタートしました。Oさんは独りで歩かれるものの、足取りが不安定なので、腕で支えてあげる必要があります。お宅から車まで腕組みでエスコートし、さあ出発。

車を走らせ蓼倉橋で左折して左京図書館に到着。左京図書館を含む合同福祉センターには一般利用者の駐車場はありません。でも身障者の方には駐車スペースがあると聞いていたのですが、あれ？どこに車を止めればいいのか。身障者優先のマークのついている駐車スペースには、建物の1階で仕事をされているデイサービスセンターの送迎車がとまっています。

とりあえず車を路肩に止め、Oさんを車に残して、私が1階の老人福祉センターの受付に行きました。「身障者の方を図書館にお連れしたのですが、車をどこに止めればいいのか」と尋ねると「身障者手帳をおもちですか？」「多分お持ちでしょう」と答えると中から事務の方が出てこられ「デイサービスの車は動かせないが、その横の空きスペースに1時間位ならどうぞ」とのこと。「それ以上長くなればどうなるのですか？」「1時間後には玄関前に送迎車が2台横付けになるので、車を階段下の公用車駐車場に移動させてほしい」と言われ、やっとデイサービスの事務員の方の誘導で、指定された場所に駐車することができました。

さて、Oさんと1階玄関からエレベーターへと向かったのですが、玄関に車椅子がないのです。Oさんは「車椅子は玄関にないと不便ね」。腕組みエスコートで2階の図書館に到着しました。

#### ◆本を探してみる

今日初めて図書館を利用するというOさんのお目当ては目下熱中しているネット手芸の本探しですが、まずは雑誌をちょっと見てみましょうと、雑誌コーナーに行ってみました。ところが、コーナーの椅子は満席。それに図書館が案外と広いのでOさんは歩くのに疲れた様子。そこで、図書館に備え付けの車椅子を借りました。

ネット手芸の本を探すのにOさんを検索機のところにお連れしたのですが、車椅子のOさんには検索機が高すぎて、操作する画面に手が届きません。ちょっと腰をうかせてもらって文字入力をしてもらおうとしても、入力の方印↑の動きが微妙でなかなかむずかしい！Oさんも少し疲れた様子だったので、私が替わって入力。ネット手芸に近いものは見当たらず、画面に出た手芸の本の分類番号を頼りに、700番の棚にOさんをお連れしました。

ところが、この手芸の本の棚には気に入った本はないようです。「指編みの本を探してほしい」とのこ



左京合同福祉センター1階の身障者用の駐車スペース。身障者優先マークが見える。

児童書のコーナーで



## II 左京図書館に インタビュー

対面朗読室と身障者向けの利用サービスについて増田館長にお話を聞きました

12月10日左京図書館にて  
Q...けやき会員 A...増田館長

とで、再び私が、検索機でユピアミと書名検索。今度は指編みの本が数冊表示されましたが、左京図書館のものは全部貸し出し中（残念！）。NHKの放送テキストにヒントがないかと、雑誌コーナーに行ったのですが、バックナンバーにも適当なものはありません。そこで思い付いたのが子どもの工作の本。そこならネット手芸もあるかもしれないと、児童書のコーナーへ。ネット手芸の情報は得られなかったのですが、〇さんは工作の本にとっても興味を示されました。

というのも、〇さんはボランティアとして月に1回、子どもを対象に自宅で工作教室をしてらしたんです。7人の子どもに年間三千円の予算でやりくりするのは大変とのこと。身近にある物を使って子どもたちが楽しめるアイデアはないかと、本を探しているうちに、〇さんの目も輝いてきました。

### ◆本を借りる

本を借りることになったので、まずカウンターで〇さんの図書館カードを作りました。独りでバスに乗っての移動がむずかしい〇さんにとって、2週間の貸出し期間は短く思われます。そこで、カウンターで尋ねてみると、身障者手帳をもっている人は10冊1ヶ月借りられるとのこと。（でも図書館内にはその説明の掲示はないのです）

また返却について、〇さんは近くの友人に岩倉図書館に返してもらおうと考えられたのですが、岩倉図書館は現時点ではコンピュータシステムが異なるので相互返却サービスの適用外とのこと。うれしそだった〇さんの顔が少し曇ったように思われます。（なんとかならないのかしら。）その時Sさんから、左京図書館に返却しようとの申し出があり、一件落着。

〇さんは7冊の本をひざに、車椅子で1階に。館長が、ご厚意で車椅子を図書館に戻して下さいました。帰りの車の中で、〇さんは初めて図書館を使ってみたけれど実際に自分で利用するにはまだまだ距離があるね、と話し合いました。

もっとみんなに開かれた図書館になるにはどうしたらいいのか、たくさん考える事がありそうです。

### ◆対面朗読室

Q 視覚障害のある方に図書館内で朗読をする対面朗読サービスについて教えてください。

A 対面朗読室があるのは、中央、伏見中央、醍醐中央の3中央図書館と、山科、醍醐、岩倉、左京の4地域館です。

対象は視覚障害者（手帳の等級にかかわらず）のみです。現在、左京図書館では利用者はゼロ。岩倉図書館ではかつて1年に2回だけ利用がありました。中央図書館では週1回利用している方がいますが、今のところ地域館では利用者はありません。

対面朗読室は図書館に登録された朗読ボランティアに朗読サービスを受ける時のみ利用できることになっています。朗読ボランティアは登録制で、カウンターで受付けています。左京図書館では現在2名が登録されています。

Q 左京図書館での対面朗読室の運用については？

A 地域の多くの皆さんに100%図書館を利用してほしいと思っているので、今まで図書館を利用していなかった市民の皆さんに、もっと足を運んでももらえるようにしていきたい。そのためにも、対面朗読室の有効利用を館長としてできる裁量の中で最大限行っていきたい。

ちなみに京都市の図書館利用状況は貸出し冊数では市民一人当たり1.2~1.5冊だが、登録者は人口の2割

### 図書館のコトバ★ABC

#### 【相互返却サービス】

京都市の公共図書館の本なら他館で借りた本も最寄りの図書館で返却OK。例えば中央図書館で借りた本を左京図書館で返却することができる。ただし現在のところはコンピューターネットワークで繋がっている11館間では可能だが、岩倉・久我の杜・下京・醍醐・東山・南・向島の各図書館では、コンピューター化されていないか又はシステムが異なるので出来ない。向島は2月末から、残りの館も再来年度中までには可能に。

**現行の対面朗読サービスの利用方法**

- ・カウンターで朗読サービスを申し込む。身障者手帳の提示が必要。
- ・図書館が朗読ボランティアと日程時間の調整をする。
- ・左京図書館にある本の中から読みたい本を選ぶ。
- ・利用は1回2時間が原則。
- ・1回で読み終わらない時は、次の予定を利用者とボランティアで相談する。
- ・週1回定期的な利用もできる。
- ・図書館の玄関から館員または朗読ボランティアが対面朗読室に案内する。

程度。登録率をアップさせることが大事だと思います。

Q 左京図書館で具体的にどのようなことができますか。例えば現行のように、登録された朗読ボランティアとしか対面朗読室が使えないのは不便ですね。

A 視覚障害者が個人的に朗読を依頼された方と一緒に来館された場合も、対面朗読室が空いていれば利用できるようにしたいと思います。

Q 視覚障害の手帳がなくても、字が読みにくくなったお年寄りなど、図書館で本を朗読してほしいという需要はかなりあると思います。一般の閲覧室で同行者に声を出して読んでもらうのは、周囲に迷惑になり気が引けます。

A そうですね。視覚障害の手帳をお持ちでなくても、同行された方に声を出して読んでもらいたい時はカウンターで申し込んで頂ければ対面朗読室を利用してもらえるようにします。

**◆在宅貸出について**

Q 身障者への図書の宅配サービスがあると聞きました。

A 「在宅貸出」と呼んでいる制度です。身体障害者手帳（障害程度1～4級）をお持ちの方で、直接図書館を利用できない方は、中央図書館の在宅貸出を受けることができます。登録申請は左京図書館でも受け付けており、手続きが終了すると中央図書館から新着図書案内が登録者に直接送られます。電話やファックスでの図書に関する問い合わせも可能です。希望図書を連絡すると、無料で、図書の自宅配送による貸出・返却を行います。

**◆テープ図書について**

Q テープ図書貸出とはどういう制度ですか。

A 視覚に障害（障害程度1～6級）があり、活字図書の利用が困難な方を対象にテープ図書の貸し出しを行っています。在宅貸出と同様、中央図書館が行っているサービスですが、登録申請・貸出申込は左京図書館でも受け付けています。

テープ図書とは活字図書を朗読しカセットテープに録音したもので、ジャンルは小説が多いですが、哲学書や観光案内・自然科学の本など様々な分野のものがああります。障害程度1～4級の方には登録するとテープ図書一覧表が自宅に送られます。左京図書館にもテープ図書一覧表を常備していますので御利用ください。1回10巻、1ヶ月以内の貸出を受けられます。

**◆身障者向けの利用サービスの案内について**

Q 身障者向けの利用サービスについてのパンフレットはありますか？

A 中央図書館の利用案内には入っています。詳しくはカウンターで聞いてもらって対応するようにしています。障害者手帳の交付時に配布される冊子には利用できる各種サービスの一つとして載せています。

Q 子供の時から手帳を持っている人には新しい内容は伝わっていないし、身障者に向けての情報が少ないのではないのでしょうか。身障者に対するサービスについての独自のパンフレットを左京図書館で作っていただけませんか。

A 考えてみます。

**Ⅲ 身障者向けの利用サービスのパンフレットが左京図書館に**

左京図書館に、このインタビューで「けやき」が要望した、身体に様々なハンディキャップがある方への図書館サービス一覧（利用案内）ができました。



カウンターに常備してあります。ぜひ一度手にとって見て下さい。

## 楽しいひとときを図書館で

けやきは左京図書館と協力して図書館でのボランティア活動を始めています。11月の映画上映会と12月のおたのしみ会のようすを紹介しましょう。

### ♡映画上映会

11月12日、第1回の映画上映会が開かれました。けやきが左京図書館に働き掛けて実現した初めての大人向きイベントです。当日は雨の降るなか、学生さんから御年配の方まで、50人が参加されました。なお、けやきのボランティアメンバーが会場の案内係をつとめました。

#### こんな近いところで、久しぶりに映画鑑賞が出来るなんて、何と素敵 参加者の感想

去年の11月、左京図書館で初めての映画の会があるとのこと、出しものはあの有名な「ローマの休日」ときいて、是非行ってみたいと思った。

今まで新しくなった図書館へは度々行ったが、3階の会議室へは一度も入った事がなかった。当日エレベーターでおそろおそろ上がって行くと、もう数人の方々が待っておられた。スリッパに替えて会場をのぞいて見ると、中は大分広く椅子が並べられてあり、スクリーンも整っていた。「どうぞお入り下さい」との声でぞろぞろと中に入り、真中ほどに席をきめた。

やがて館長さんの「今回は初めての試みですので、どうか成功しますように」との御挨拶が始まった。「ローマの

休日」はもう十何年も前に見た映画だがスクリーンに映し出された画面はとて美しく、音声もはっきりとしていて、まるで初めて見るような感激の中に約一時間半が夢中で過ぎた。


こんなに近いところで、久しぶりに映画鑑賞が出来るなんて、何と素敵なことか、これからも1、2ヶ月に1回でもこのような会が計画されたらどんなに嬉しいことか、友人とお互いにそのような感想を話合っていると、館長さんから、もし皆様が御希望されるならこれからも時々このような会を開きたいとの御挨拶があり、万場の拍手をもって会が終わった。

始めにも終わりにも会場の出入り口でまごまごしている私達を親切に誘導して下さいしたのは、「図書館友の会けやき」のボランティアの方々だったそうで、大変助かった。どうかこれからもこのような集まりが続きますようにお願いしながら、楽しかった図書館での映画の集まりを後にした。  
(高野第3住宅に住む老女記)

**第2回  
映画上映会  
カサブランカ**

日時 3月3日(金)  
1時半より

場所 左京合同福祉センター  
3階会議室  
(図書館の上の階)



原田幹子さんの日記

左京図書館 3000年 3月3日(金)  
 午後1時30分より  
 「カサブランカ」上映  
 上映時間 100分  
 左京合同福祉センター  
3階会議室  
入場無料  
 大型スクリーン(100インチ)で最新のライオンエックス地方や国産機

### 左京図書館 職員さん紹介



私も甲子園球児でした

誰は私  
でしよう?



旅行先で

原田幹子さん  
(司書さん)

- ◆好きな本のジャンル  
推理、アクション、企業もの
- ◆趣味 寝ること
- ◆図書館の仕事をしていなかったら?
- ◆スポーツインストラクター
- ◆ひとこと  
恵まれた環境に感謝しています。今後ともよろしくお願ひします。

大西 均さん  
(副館長さん)

- ◆好きな本のジャンル  
ミステリー  
(ハードボイルド)
- ◆趣味 音楽を聞くこと  
シヨッピング
- ◆図書館の仕事をしていなかったら?
- ◆ひとこと  
本をお探しの時に何かわからないことがあれば、遠慮なくお尋ねください。

## ♡おたのしみ会

毎月第4土曜日のおたのしみ会は司書さんとけやきのお話ボランティアチームの「であいの森」が協力して、一緒に担当しています。月始めに図書館のスタッフと「であいの森」のメンバーでミーティングをして、その月のプログラムを相談しています。

### なごやかで楽しいおたのしみ会

12月は3階の広い会議室での年末大クリスマス会。おたのしみ会の前にはカンパジ作りもしました。数週間前からカウンターで配布された絵本の主人公の絵に子どもたちが色をぬり、パッジにしてもらいました。

おたのしみ会の出し物は、司書の池野さんと畑さんによる大型紙芝居「わすれんぼうのサンタさん」けやき会員によるミュージックパネル「すてきな帽子やさん」と大型ペープサート「番ねずみのやかちゃん」。子どもたちの目をはきらき、身を乗り出して見てくれました。

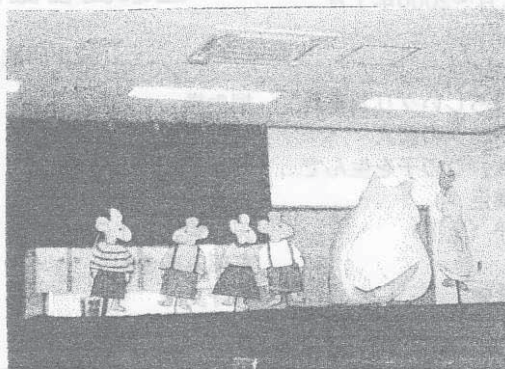
残りの時間は「サンタクロース」と「ベル」の折り紙をしました。お孫さんに作ってあげたいと、熱心になさっていたおばあちゃんも。できた飾りは12月中、図書館内に飾られていました。

### おたのしみ会で出演をしたけやき会員の声

アニメーションのビデオやテレビゲームなどの刺激的なものに囲まれている今の子どもたちが、こういった手作りの催しにたくさん来てくれて、心から楽しんでいる様子にホッとした気分になりました。

参加者から「しばらくたって、子どもがああ時の歌を歌って、とせがむのよ」と聞かされて、うれしかったです。今回は、司書さんや、小学生、中学生、大人のボランティアと皆で協力してできたので、それも思い出に残るものになったと思います。

これからも定例のおたのしみ会で楽しい時を持ちたいです。子どもの好きな方、ぜひ一緒にしませんか。



手作りのペープサートで「番ねずみのやかちゃん」を上演

## 地域の★読書サークル★紹介 2

### アサヒ・ウィークリーを読む会

アサヒ・ウィークリーの会を始めて、はや十年たちます。出入り自由会則なし。英語が好きな仲間が集まって、分担した英文記事を訳し、意見交換。時事問題、環境問題、日常の些細な出来事まで話し合います。この十年間、場所を移動しながらも続ける事ができたのは、無理しなかった事、気負いがなかった事、先生がいなかった事。そして何よりも、この会が、育児と家事に追われる日常の中で、私達に、オアシスのティータイムのような、ホッとする時間を与えてくれた事です。記事を通して、環境破壊、世界のどこかで起きている民族紛争、宗教対立を知る事ができました。二十年先、七十歳になってもこの会を続けていきたいと私たちは思っています。

「英語力」は、もちろんつきました。  
「継続は力なり」と、言うでしょ。  
みなさんもこんな会、始められてはいかがですか。  
代表 林伊都子

## けやきの本棚 2

わたしの  
おすすめの本

ゴッドハンガターの森  
ディック・キング・スミス著  
講談社 98年



この本の中には森に住む鳥や獣と森番との戦いにドキドキする場面もあります。人間とは全く違う世界を知ることが出来ます。また、さし絵でも、動物達の様子がよくわかります。動物や自然が好きな人におすすめします。  
(下鴨小6年 奥坂朝子さん)

ちびっこにんじや  
にんまる じゃんまる



山本省三作・画  
教育画劇 97年

お城のお姫さまが鬼にさらわれ、にんまるとじゃんまるが助けに向かいます。

キルトに綴る愛  
ホイットニー・オットー著  
講談社 96年

作品を作り上げるとい

ことは、大変なエネルギーがいること。でも針を進めている間に考えていることといったら、いろいろ思うところがあっても、こういう人のつながりはうらやましい。作業療法といった感じ。(一乗寺在住のさん)

正体不明

赤瀬川原平著 東京書籍 93年

普段、何気なく通っている街の風景や物体を自ら路上観察者と称する著者が写した写真集。一枚一枚の写真につけたタイトルも絶妙で、思わずウフツと笑ってしまう。(続編に「イギリス正体不明」「ペルリン正体不明」があり) (左京図書館司書の原田さん)

		貸出回数				
1	本当は恐ろしいグリム童話	桐生操	63	8女医(上下)	シェルダン	上50 下48
2	スポーツニクの恋人	村上春樹	61	9沈まぬ太陽1～4	山崎豊子	45
3	「少年A」この子を生んで...	「少年A」の父母	60	10レディー・ジョーカー	高村薫	上48 下43
4	五体不満足	乙武洋匡	59	11ダディ	郷ひろみ	47
5	永遠の仔(上下)	天童荒太	上55 下52	12淳	土師守	44
6	理由	宮部みゆき	52	12節約生活のススメ	山崎えり子	44
7	柔らかな頬	桐野夏生	51	12ももこの話	さくらももこ	44
				15あ言えばこう食う	壇ふみ	42

## 図書館友の会「けやき」の仲間になりませんか

知りたい、調べたい、本の世界を楽しみたい

そんな私たちの望みをかなえ、一人一人の世界を豊かにしてくれる場所。  
それが私たちの願う図書館です。

左京図書館が今後もこのような市民みんなの図書館としていきいきとあり続けるために、  
私たち市民利用者は何ができるのか考え、活動したいと「けやき」を作りました。  
図書館のスタッフとともに、この新しい左京図書館を支え、育てていきたいのです。

すでに次のような活動が始まっています

- ♡**であいの森** 左京図書館のおたのしみ会に協力。子どもたちに絵本を読んだり、人形劇やおはなしも。
- ♡**案内ボランティア** 映画上映会など左京図書館の催しに協力。
- ♡**飾り付けグループ** 季節ごとに手作りの作品で絵本コーナーの壁面を飾っています。
- ♡**誰もが利用できる図書館を考えるグループ** 今号の特集記事にあるように図書館の現状を調べたり、提案をしたりしています。
- ♡**ニュースレター編集部** 友の会のニュースレター「けやき」を作成しています。
- ♡**事務局** 各グループ間や左京図書館との連絡調整を行っています。

ぜひあなたの思いを形にして図書館友の会「けやき」の仲間になってください。

◆入会希望の方は下記事務局へ電話またはファックスでご連絡ください。年会費は500円です。  
事務局 代表 永井麻里 京都市左京区高野東開町1-23-26-101 TEL/FAX 075-721-2625

### けやき情報板

#### 一緒にしましょう!

映画会の案内ボランティアをやって下さる方、事務局までご連絡ください。次回上映会は3月3日(金)です。

#### 読者の声を!

ニュースレター「けやき」へのご意見、ご感想お寄せください。また「地域の読書サークル紹介」「けやきの本棚」への投稿もお待ちしています。(なお掲載についてはけやき編集部の判断におまかせください。)

**編集後記**  
▽前号ではまだ芽吹いたばかりだった活動がさまざまに形をとり、今号は4頁におさまらず、2頁ふやすことになりました。た。図書館が誰にとっても地域の日だまりのような場所になるとうれしいな。(き)▽「おそろおそろまず第一歩」「ゆつくりでも、ひと休みしてでも歩き続け、一「まわりの景色も楽しみながら」「変わりやすいお天気がいると元気がでます」うーん、これ何のこと?」あるけやき会員の日頃の心得(り)

◇**けやき** 第2号 2000年2月14日

◇発行 図書館友の会 けやき  
京都市左京区高野東開町1-23-26-101永井方  
TEL/FAX 075-721-2625